

令和 6 年度区市町村高次脳機能障害者相談支援員連絡会報告

- 1 開催目的：区市町村高次脳機能障害者支援促進事業において高次脳機能障害者の相談支援に携わる職員等を対象として、実施自治体の取組の報告や各地域の状況について情報・意見の交換を行うことにより、事業の充実と支援機関職員の資質の向上を図ることを目的とする。
- 2 開催日時：令和 6 年 12 月 11 日（水）
午後 1 時 30 分から午後 4 時 35 分まで
- 3 実施方法：研修室 1， 2
- 4 参加者：21 区 22 市から 64 名
- 5 内 容

<東京都心身障害者福祉センターからの報告・情報提供>

- ① 小児の高次脳機能障害に関する研修会
- ② 令和 6 年度第 1 回高次脳機能障害者相談支援研修会
- ③ 令和 6 年度第 2 回高次脳機能障害者相談支援研修会
- ④ 「専門的リハビリテーションの充実事業」圏域情報交換会
- ⑤ 日本高次脳機能障害友の会 2024in 福島
- ⑥ 令和 5 年度第 1 回高次脳機能障害支援コーディネーター全国会議
- ⑦ その他

<話題提供>

テーマ：「全面改築後の東京高次脳機能障害者支援ホームについて」

話題提供者：東京高次脳機能障害者支援ホーム HiBDy. Tokyo

施設長 相良宏司氏、自立訓練係長 紺野俊嗣氏、自立訓練主任 吉越由紀氏より

<グループ討議>9 グループに分かれ、グループ討議実施、発表

※今回も長年支援している方だけのベテラングループを 1 つ設定した

テーマ：「東京都・東京高次脳機能障害者支援ホームからの情報提供について」「支援にあたって地域で困っていること」

6 事後アンケート 回答 59 件（回答率 92.1%）

- ① 東京都心身障害者福祉センターからの報告等について
大いに参考になった 45.8%、参考になった 52.5%、普通 1.7%
- ② 東京高次脳機能障害者支援ホーム HiBDy. Tokyo からの情報提供について
大いに参考になった 76.3%、参考になった 22.0%、普通 1.7%
- ③ グループ討議について
大いに参考になった 76.3%、参考になった 22.0%、普通 1.7%

【事後アンケートより】

（東京都からの情報提供）

・東京都の取組がよく分かった。小児を含めた研修会等に参加していきたいと思った

（東京高次脳機能障害者支援ホーム HiBDy. Tokyo からの情報提供）

・HiBDy. Tokyo にぜひ見学に行きたい

・HiBDy. Tokyo の新たな取り組みの就労評価についてもう少し詳しく聞きたかった

（グループ討議）

・都内の中でも地域によって支援に差があることがわかった

・横の繋がりができたことで、今後の連携に活かしていきたい

・ベテラングループで意見交換ができて頑張ろうと思えた

・高次脳機能障害であってもなくても、支援には覚悟が必要だということが印象的だった

・時間が足りない。